

ATM-09-ST SCOPEDOG

WAVE 1/25 scale plastic kit ATM-09-RSC SCOPEDOG RED SHOULDER CUSTOM!ST Ver.] use
ATM-09-ST SCOPEDOG
modeled&described by Ken-ichi NOMOTO

1983年作品『装甲騎兵ボトムズ』より製作するのは、もちろんサンライズ・ロボの代表格ともいえるスコープドッグ。ATを作り続けてきたNOMOKENこと野本憲一が、スコープドッグ最新作であるウェーブ1/35キットをベースに製作。頭部は旧タカラ1/35キットをコンバートし各部は細かく手を加えつつ、同じく旧タカラキットからラウンドムーバーを、そしてペンタトルーパーとロックガンを3Dモデリングで新造。作例では珍しいメルキア軍カラーで仕上げている。

ウェーブ 1/35スケール プラスチックキット
ATM-09-RSC スコープドッグ レッドショルダーカスタム!ST版] 使用
ATM-09-ST スコープドッグ
製作・文 野本憲一

オープンヨンで
さしまぎさまな戦地に対応する
一足歩行兵器



装甲騎兵ボトムズ

□1983年4月1日～1984年3月23日放映 □テレビ東京系 □メカニカルデザイン 大河原邦男



ギルガメスとバララントの対立は、アストラキウス銀河を二分する百年戦争を巻き起こした。メルキア軍の兵士キリコ・キュービィは、大戦末期に参加した不可解な作戦で、のちに自身が「フィアナ」と名付ける謎の女性と運命的な出会いを果たした。終戦後、ウトの街へとどり着いたキリコは、フィアナが軍の最高機密「パーフェクトソルジャー」であることを知る。再会したキリコとフィアナは、お互いの存在を意図して蒸かれ合う。別れと再会、そして数多の戦場を駆け巡る中で、二人に待ち受ける運命とは？

キリコを始め、多くのギルガメス軍兵士が使い慣れたアーマード・トルーパー（AT）がATM-09-STスコープドッグである。優れた汎用性を持ち、各部のアタッチメントを換装することであらゆる戦場に対応する。基本色はグリーン系だが、メルキア軍の制式採用機はパープル系のカラーリングを採用。ウトへの介入や、クメンの反乱鎮圧にも投入された。

ATM-09-ST スコープドッグ
全高 663mm
バリエーション 4種



▼スコープドッグにはさまざまな兵装が存在するが、作例では比較的小型のペンタトルーパーと大型エネルギー弾のロックガンをチョイス。同スケールではキット化されていないので3Dモデリングでのスクラッチとなった。

装甲騎兵ボトムズ

サンライズ・ロボ・デザイン・センター © 1983 SHIN-EI PRODUCTIONS